

Specialists for Upcoming Needs

Sun

2013

夏

No.1

【特集】

「介護福祉経営士」へのエール

介護福祉の新たなリーダーたちへの期待

■座談会

株式会社ウエルビー代表取締役

桜美林大学教授

青木正人／島津

淳／廣江 研

社会福祉法人こうほうえん理事長

■合格者インタビュー

■お祝いの言葉

日本介護福祉経営人材教育協会理事

日本介護福祉経営人材教育協会理事

大橋謙策／川洵孝一

■歓迎の言葉

日本介護福祉経営人材教育協会代表理事

江草安彦

創刊号



合格者インタビュー

さとうてるあき
佐藤晃朗さん 49歳

東京海上日動ベターライフサービス
株式会社 代表取締役社長

- 勤務地 東京都渋谷区
- 好きな言葉 「一期一会」
- 尊敬する人 司馬遼太郎



介護福祉に関する経営知識を体系的に学びたい

当社は、東京・千葉・埼玉・神奈川の1都3県の33カ所在宅介護サービス『みずたま介護ステーション』を展開しています。

社員が安心して長く働き続けることができるようキャリアに応じた各種研修を充実させ人材育成に注力しています。今年デンマークへの海外研修や『7つの習慣・介護版』研修も予定しています。

また、社外の資格にも積極的にチャレンジさせており、資格取得のための費用補助制度等を通じて従業員の自己啓発をバックアップしています。今回の第1回「介護福祉経営士2級」資格認定試験では、私を含めて14名が合格しました。

受験の理由は、介護業界に携わる者として身につけるべき経営知識を体系的に学べる機会を探していたことです。試験勉強では、介護行政の変遷を学べたことが一番の収穫です。現在に至るまでの流れを、正しく理解することは、将来を見通して、今後の経営を考えるうえで重要だと思います。

また、経営者だけでなく、管理者を含むすべての職員に経営感覚が求められているように感じます。特に、チームケアを実践し、質の高いサービスを提供するには、個々の意識をまとめるマネジメント力が求められます。

日本介護福祉経営人材教育協会には、介護福祉の経営人材を、多く輩出してもらいたいと思います。また、介護業界の経営者となるための通過点として本資格が活用されるようになるよう活動を通じて知名度を上げ、介護福祉経営士の資格の魅力度を高めていただきたいと思います。

たなかさき
田中佐季さん 45歳

学校法人慈慶学園 東京福祉専門学校 教務部

- 勤務地 東京都江戸川区
- 好きな言葉 「明日死ぬと生きてきなさい。永遠に生きてと思って学びなさい」
- 尊敬する人 白井孝子



イノベーションを起こすきっかけにしてほしい

私は、東京福祉専門学校で、社会福祉士、介護福祉士などを目指す学生の教師を務めています。当校の卒業生が地域福祉に貢献することを目標としています。そのため、現場と共に学生を育てるプログラム「共育協同プログラム」を行っています。

介護福祉経営士を目指したきっかけは「介護甲子園」に参加した際に、介護福祉経営士の案内を見たことが始まりです。

介護現場では、質の高いサービスを提供するだけでなく、マネジメントの視点を持ち、新たな発想や運用が行える経営人材を育てていくことが必要であると考えています。試験勉強を通じて、労務規定や運営管理、介護保険制度の制度化に至るプロセスを一から学び直すことができ、本校の学生や卒業生にもこの知識を身につけてもらいたいと改めて感じました。

試験に合格した今も、まだまだ勉強不足と感じていて、出題内容を思い出しながら、テキストを読み返しています。

日本介護福祉経営人材教育協会には、セミナーや勉強会など、資格取得者同士が学び、交流を深められる場を設けてもらいたいと思います。

自身の新たな発想を活かし、イノベーションを起こしたいと考える方がいると思います。しかし介護経営の知識、基盤がなければ理想論で終わってしまいます。そういった熱い思いがある方は、ぜひ、介護福祉経営士で学び、それを叶えるきっかけの糸口をつかんでいただければと思います。

みちうとしや
道上俊哉さん 47歳

株式会社メディカル経営研究センター
コンサルティング営業部アドバイザー

- 勤務地 大阪市中央区
- 好きな言葉 「ティムショール」子供の頃エデンの東を見て(笑)
- 尊敬する人 藤原正彦



介護施設の快適な環境改善のために役立てたい

私の勤務先は、某オフィス家具メーカーの関連会社で、病院向けに院内環境の改善や準個室ユニットの提案、什器等の販売、内装工事などを行っています。患者さんと病院スタッフの両者ともが快適に過ごせる環境を整備することが大きなミッションです。

資格取得のきっかけは医療経営士の関西支部勉強会に参加したことです。昨年初頭に現在の会社に入社し、「医療業界のことをより深く知ろう」と昨年秋に医療経営士3級試験を受験し、合格することができました。年明けに開かれた関西支部の勉強会に初めて参加して、「介護福祉経営士」のことを知り、また時を同じくして介護施設からの問い合わせを頂いておりました。今後は医療と介護の連携が重要になると聞いていましたので、これは良い機会と思い、今回受験しました。

また、昨秋に福祉住環境コーディネーター2級資格も取得し、そこで勉強したことが、介護福祉経営士2級の試験でも一部役立ち、助かりました。

既存の病院や介護施設の多床室を準個室化に変更することや個室の改装ニーズは高いと感じており、資格取得を通じて得た知識をこれから実践の場で活かしていきたいと考えています。

ただ、介護についてはまだまだ知らないことが多く、日本介護福祉経営人材教育協会には定期的な勉強会・セミナーの開催を期待しています。介護現場で働く方や施設経営する方の「生の声」を聞き、情報を得ながら、今後は介護施設の環境整備にも役立てていければと考えています。

うめはら たかし
梅原隆さん 47歳

新日本有限責任監査法人大阪事務所
大阪公会計部パートナー・公認会計士

- 勤務地 大阪市北区
- 好きな言葉 「情けは人の為ならず」
- 尊敬する人 稲盛和夫



お互いの知識・経験を持ち寄り、ともに向上していきたい

現在、監査法人で主に上場企業や(地方)独立行政法人病院の会計監査業務の業務責任者を務めています。

病院関係の業務に携わるなか、今後は介護事業に関する知識が必要不可欠だと感じました。介護関連の知識を体系的に勉強するうえで、介護福祉経営士シリーズのテキストが有用だと思い、また勉強するうえでは、資格取得という目標を決めて行うのが効果的だと感じたため、資格取得を目指しました。

当法人でも病院関係の業務に携わっている人は多くいますが、介護関係の業務に携わっているケースが少ないのが現状です。そのため法人として取り組む業務の幅を広げる必要を感じています。ゆくゆくは介護事業者の方の経営改善に資する業務を行うことが目標です。

日本介護福祉経営人材教育協会には、グループ・ワークやセミナーなどの勉強会を定期的開催し、人脈を広げるとともに、情報交換が行えるような開かれた活動が行われることを望んでいます。

同じ問題意識や目的意識を持った仲間が集まって、お互いの知識・経験を持ち寄り、ともに切磋琢磨しながら一緒に向上していきたいです。

基礎的な知識を体系的に学ぶうえで、介護福祉経営士の資格取得を目指すことは意義深いことだと感じます。また、資格を取得した後は、学んだ知識を日々の仕事の実践に活かせるよう、勉強会等を通じて人的交流を深めていきたいと思います。